奥秩父 鶏冠谷右俣

2009年9月13日（日）
菊地（L）、金井、糸井、安藤（記録）

秋の沢集中に参加する前に、さがみ山友会での沢登りを体験するのがよいのではと、前日泊日帰りの沢登りを誘われる。
9月12日（土）8:00 土砂降りの雨の中、本厚木を出発するが、宿泊地の道の駅「みとみ」に到着したときは、雲が取れ、明日の晴天が予想された。テントの中で金井さんの手作りのつまみで一杯やり就寝。
9月13日（日）晴れ
6:00 起床　食事をとり、西沢渓谷駐車場に移動し、6:50 駐車場を出発する。
7:15 東沢出合　流木が至る所にあり、荒れた沢の感じがする。前日に入渓した3人組が遡行準備をしている。ここで、渓流シューズ、ハーネスなどを身に着け、遡行準備を整え、7:30　遡行を開始する。すぐ鶏冠谷に入る。
8:00 12m 魚止ノ滝　右壁に手掛りが見えるが、今回直登は難しいと菊地さんが判断し、巻くことになる。

12m 魚止ノ滝

5段15m ナメ滝

8:50 5段15m ナメ滝　3人組がロープを固定し、3段目の左壁をトラバースしようとし、非常に苦労しているのが見える。3 人組の登攀が終了するのを待つ。ロープを出し、菊池さんが4段目左側と5段目右側に支点を設けて、ロープを固定する。私は登降器を使って登る。次の 20m 逆「く」の滝もロープを固定して登る。

20m 逆「く」の滝

二俣手前

10:30 二俣　右俣の 25m 滝を左俣から大きく高巻く。続く 30m 滝は金井さんと私は左から高巻き、菊池さんと糸井さんは直登する。上から菊地さんの登攀を見学する。支点の間隔が長く見ていて怖い。

13:00 40m 滝を望む二俣　右俣に入り、2050m 付近の戸渡尾根登山道を目指しての急登である。傾斜が緩くなった所からは、山腹をトラバース気味に登っていくとヤブ漕ぎもなく登山道にでる。

14:10 登山道 2050m 付近　登山靴に履き替えて、登山道を下る。菊地さんは、きのこ狩りモードになっている。途中、大きな舞茸を見つけ、皆大喜び。

16:50 西沢渓谷駐車　無事に鶏冠谷右俣の沢登りが終了。みとみ笛吹の湯で汗を流し、渋滞中の高速道路を避け、一般道を使用して、21:00 本厚木に到着。

行動時間が長い沢登りは久々でしたが、楽しむことができました。ありがとうございました。

舞茸